

Custom point

グリル:Mkiタイプ
Fスタビライザー:ドッグハウス
足まわり:6.5JスピードスターFLII
オーバーフェンダー:インベリアルクラフトオリジナル
リアまわり:スモールテールランプ、ライセンスプレート
ステアリング:モトリタウツ
メーター:オーバル型センターメーター
エアコン:インベリアルクラフト製
etc



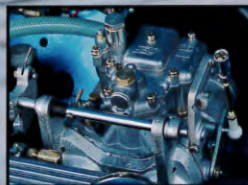
AUSTIN MINI COOPER S MK1 STYLE

'97 ローバー ミニ クーパー

オーダーメイドで完成したオンリーワンのカフェレーサー

photo=st.mini 編集部 streetmini text= 清原直樹 naoki kiyohara

Special thanks= インベリアルクラフト大阪 tel.072-720-6780 <http://www.imperials.jp>



1300ccインジェクションのエンジンをOER製キャブレターに転換。+40ピストン、ハイカム、軽量フライホイール等のライトチューンが施され、クイックなレスポンスと豪快な加速が楽しめるのだ。



Owner: 原田幸浩さん

15年ほど前に知人が乗っているミニを見て以来抱き続けていた「いつかは自分も」を果たした原田さん。ファミリーカーとは別に、趣味のクルマを持つとしたらミニと決めていたそうだ。

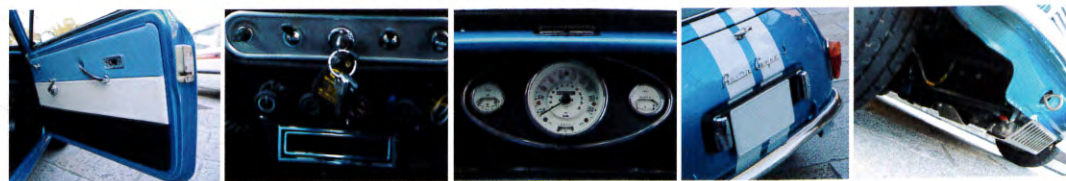


鮮やかなブルーメタリックのボディに描かれたコブラライン。低く迫力のあるフォルムは、遠目にもそれが普通のミニではないことが分かる。オーナーの原田幸浩さんによると、このミニは取材日のちょうど1週間前に納車されたばかりなのだとか。目指したのは独創的なMk1スタイルのカフェレーサー。原田さんにはそのイメージを具現化するするために、モディファイを依頼した「インベリアルクラフト大阪」に通い詰めたという。

「週末に時間が出来るとお店に行ってお話をさせてもらいました。こちらは漠然としたイメージしかなくても、辻褄がそれを理解して実車や写真を示して丁寧に説明し

てくださるから、イメージがどんどんカタチになっていきました」という原田さん。

そして構想から約5ヶ月、原田さんのこだわりを詰め込んで完成したのがこのミニだ。クーパーS Mk1をモチーフにしながらも、エアスリットが入ったエアロパーツを配し、内外装は大胆なカラーリングを採用。そして、1300ccインジェクションのエンジンをキャブレター化してライトチューニングを施した。念願だった世界に1台のカフェレーサーを前に、大満足の様子の原田さん。ドライビングが楽しくて仕方がないという原田さんだが、今後はイベントにも積極的に参加していかれるそうだ。



リアまわりやセンターメーター、センターキーといったMk1のディテールは丁寧に再現されている。ドア内張りの3色は、原田さんが所属する「ガンバ大阪」のチームカラーだそうだ。フロントにはドッグハウスのスタビライザーが装着されている。

01. 深リムがレーシーな6.5JスピードスターFLIIを装着。オーバーフェンダーは、インベリアルクラフトが新開発したモデルだ。02. サイドビューで目を引くのはなんとこれもこのエアスリット入りのエアロ。原田さんは、インベリアルクラフトのレーシングカーに付けられているのを見て気に入ったそうだ。03. スモールテールランプ、ライセンスプレートといったMk1のディテール。板金作業の丁寧さが仕上がりに出てくるのだ。04. マフラーは定番のRC40。音と抜けのバランスが良い。05. ルーフはチャコールグレー。このカラーリングも原田さんのこだわりなのだ。

